

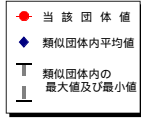
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成24年度

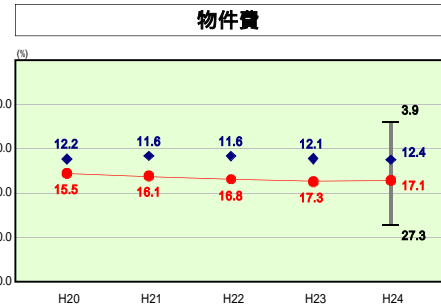
愛知県飛島村

経常収支比率の分析

人口	4,666人	(H25.3.31現在)	実収支比率	- %
うち日本人	4,507人	(H25.3.31現在)	実公債費比率	- %
面積	22.53km ²		実赤字比率	1.9 %
出生数	5,206	千円	実負担率	- %
死亡数	4,913	千円		
歳入	287,970	千円	市町村類型	H20 - 2 H21 - 2 H22 - 2
歳出	4,119,913	千円	(年度)	H23 - 2 H24 - 2
標準財政規模	380,930	千円		
地方債現在高				

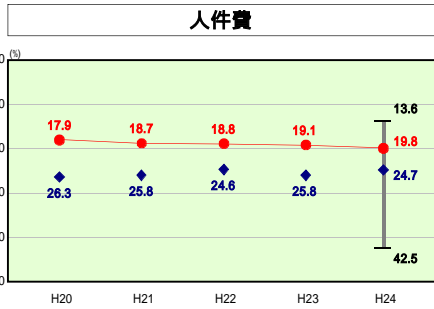


市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。住民基本台帳法の改正により、平成25年3月31日現在の住民基本台帳登録人口については、外国人住民を含む。



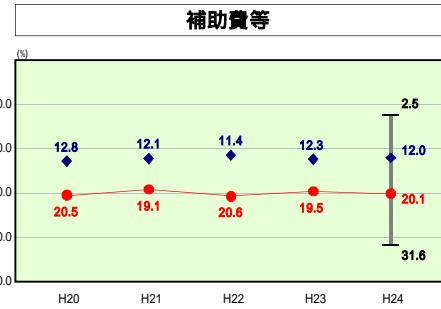
類似団体内順位 65/78 全国平均 13.3 愛知県平均 15.4

物件費の分析欄
物件費に係る経常収支比率が類似団体と比較して高い状態が推移しているのは、委託料によるところが大きいものです。これまで直営で行ってきた業務を外部委託したり、施設の維持管理に係る業務委託が増加したりしていることが委託料を押し上げている要因です。今後はファシリテイマナジメントの考え方を導入して、すべての施設を統括的に管理し、維持管理費を計画的に予算計上することで、コスト削減と利用者の安全確保を両立していきます。



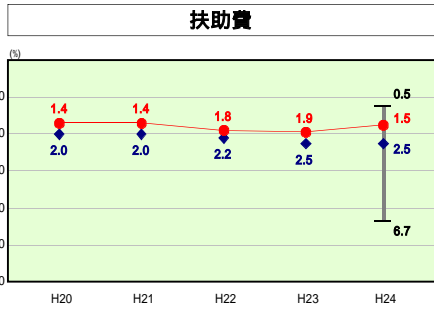
類似団体内順位 13/78 全国平均 24.8 愛知県平均 24.3

人件費の分析欄
類似団体と比較して低い数値で推移していますが、これは一般廃棄物処理業務や消防業務等を一部事務組合で行っているためです。これらの一部事務組合の人件費分に充てる負担金を加味した場合は、類似団体の平均値を上回りますので、今後はさらなる人件費の削減に努めます。



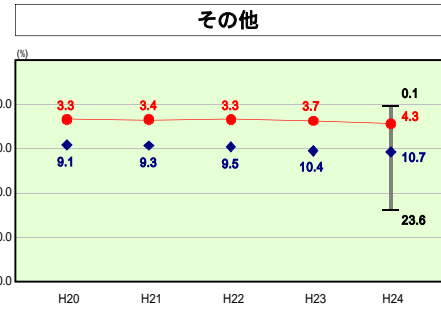
類似団体内順位 75/78 全国平均 10.1 愛知県平均 11.8

補助費等の分析欄
類似団体と比較して数値が上回っているのは、一般廃棄物処理業務や消防業務等を一部事務組合で行っているためです。一部事務組合への負担金の人口一人当たりの決算額を抑制していくことが今後の行政課題です。また、各団体への補助金の見直しを進め、補助費の削減に努めます。



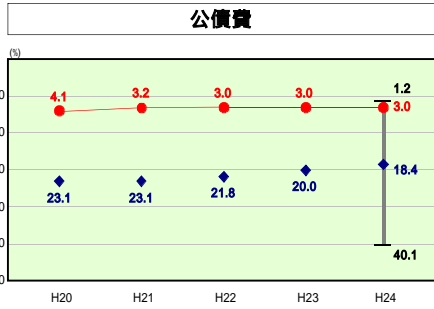
類似団体内順位 23/78 全国平均 11.2 愛知県平均 13.2

扶助費の分析欄
子ども医療費を拡充しながらも類似団体の平均値を下回る数値となっており、適正な状態と考えられます。今後も扶助を必要とする住民には十分な配慮をしつつ、過大な見積とならないように精査の上で予算を計上します。



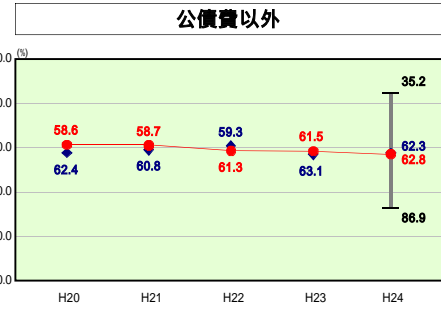
類似団体内順位 11/78 全国平均 12.5 愛知県平均 10.8

その他の分析欄
ここでの経常経費は、繰出金によるものです。その中でも、国民健康保険特別会計への赤字補てんを目的とした繰出金が多くなっています。



類似団体内順位 3/78 全国平均 18.8 愛知県平均 15.7

公債費の分析欄
近年、新発債を抑制してきたことから、類似団体と比較しても、かなり低い数値で推移しています。また、下水道事業や一部事務組合の繰出金を含めた公債費に準ずる費用の人口一人当たりの歳出決算額についても類似団体を下回っており、今後も新発債をできる限り抑制し、将来世代の負担を軽減します。



類似団体内順位 33/78 全国平均 71.9 愛知県平均 75.5

公債費以外の分析欄
概ね類似団体の平均値と同水準で推移しており、今後の財政運営においてもさらなる経常経費の削減に努めます。